



# 私たちの「思い込み」に気づく本棚

## —ジェンダーと読書—

2024年11月7日(木)～29日(金)

今日の社会において、性差や年齢によるあからさまな区分・差別は減らされつつあり、私たちひとりひとりにも、それなりの心構えができてきた、と思うこの頃……なのにふとした瞬間にはっと気づかされる、自分の中にたしかにある「思い込み」

仕事の場で「事業責任者を紹介します」と言われたとき、  
友人から「わんぱくで困ってる」とこぼされたとき、  
誰かの知人について「お菓子づくりが趣味」と聞いたとき、  
あなたは、どんな人物を思い浮かべるでしょうか？

まったく悪気はなく、自然に思い描かれるイメージやシーン、  
「女なのに」「男のくせに」「子どもだから」と心のなかでささやく声、  
それらは、どこから来たのでしょうか  
いつから、持っていたのでしょうか  
生まれたときから？ それとも……

いつのまにか抱えていたこだわりや偏見から  
他の人の言動に腹を立てたり責めたり、  
自分の気持ちや将来を制限してしまったり

そうした枷の存在に気づいて、その謎を解き、  
ひとつひとつ外していくことが、  
人がその人らしく生きる第一歩になります

ここに集められた本は、  
一足早く不自由さや不自然さに気づいた著者から  
私たちへの示唆とメッセージに満ちています  
誰もが願ったとおりの人生を生ききる、  
そんな世界への願いを込めた本棚へようこそ